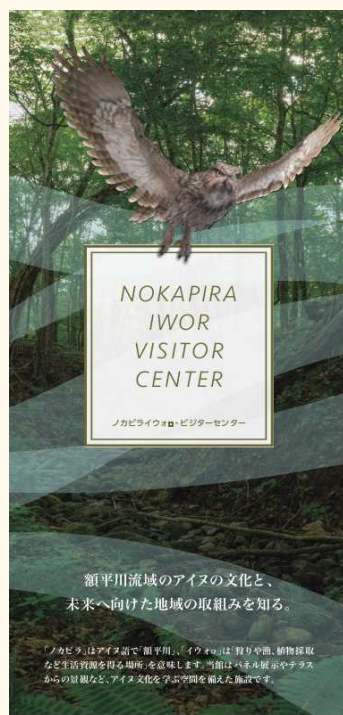


ノカピライウォロ・ビジターセンターとは？

ノカピライウォロ・ビジターセンターは、平取ダム建設にあたってのアイヌ文化保全対策を検討する「平取ダム地域文化保全対策検討会」での審議等を踏まえ、平取ダム管理棟内に整備を進めてきた、アイヌ文化保全の取り組みを紹介するスペースです。

「ノカピラ」はアイヌ語で「額平川」「イウォロ」は「狩りや漁、植物採取など生活資源を得る場所」を意味します。当センターはパネル展示やテラスからの景観など、アイヌ文化を学ぶ空間を備えたスペースです。



〒055-0323

北海道沙流郡平取町字芽生 84-7

開館時間／10:00～16:00

令和7年度の展示説明(要予約)は、
7月1日(火)～10月31日(金)です。
予約についての説明は3ページ目をご覧ください。

ください。

館内案内



1 ポロシリの山ふところ The Heart of Mt. Poroshir

ポロシリ(靛尻岳)には、ポロシルカムイ(ポロシリの神)の住む山として、いくつもの物語や言い伝えが残されています。昔からこの地をとても大切に思われてきたアイヌ民族の信仰や思いの一部をご紹介します。



2 イウオロで暮らしに必要なものを得る Receiving the Necessities of Life in the Iwor

アイヌが衣食住に必要な素材を得る場所として利用してきたのがイウオロです。時代の変化に伴って、その利用方法も変化してきました。ここではイウオロの伝統的な利用方法と、現代における新しいイウオロ利用の様子についてをご紹介します。

3 サルンクルの食事 The Food of the Sarunkur

サルンフル=沙流川流域に住む人

アイヌ文化を知る上で、身近でわかりやすいのが食べものではないでしょうか？沙流川流域で採れる木の実や山菜、動物の肉や魚や穀物などをふんだんに使った、自然と共にあるアイヌの食文化をご紹介します。



4 地名が語る ノカピラの自然と文化 The Nature and Culture of Nokapira as Told by Its Place Names

アイヌ語の地名には、アイヌの伝統的な生活や地形や動植物などの自然環境と結びついたものが多く、地名がアイヌの自然観や文化を知る手がかりになります。ノカピラ(瀬平川)流域の中から代表的な地名をいくつか紹介します。



5



この地に伝わる ウバシクマと文化的景観 The Ubasikuma and Cultural Landscapes of This Land

ウバシクマ=言い伝え

縄文文化やアイヌ文化そして近代の開拓と、様々な時代の変遷の跡を色濃く残す平取町は、2007(平成19)年に全国でも3番目に「重要文化的景観」に指定されました。様々な時代の影響を併せ持つこの地域の特徴をご紹介します。

歴史がつくる ノカピラ流域の風土 The Environment of the Nokapira Region Created by History

石器時代から近代開拓期に至るまでこの地域がたどってきた特徴的な歴史の変遷を、かつてここで産出された「アオトラ」と呼ばれる特徴的な石と、ノカピラ(瀬平川)流域に点在する数々の道路と共にをご紹介します。



7 祈りの心と引きつがれるイノンノイタッ The Spirit of Prayer and the Inherited Imanno Itak

アイヌにとっての神聖な場所が、ダム建設により水没してしまうことに対して、神々や先祖に捧げられた「イノンノイタッ(祈りの言葉)」があります。ダム建設にあたって行われたカムイノミ(神への祈り)の儀式と共にをご紹介します。



8 平取ダムと アイヌ文化環境の保全 The Biratori Dam and Preservation of the Cultural Environment

平取ダム建設の背景にはこの地域の水害の歴史があります。また別の側面では、この地域特有の環境と文化的景観を後世につなげようという思いがあります。地域住民と地元と国とが協力し推進してきた、ダム建設と環境保全についての取り組みをご紹介します。

9 ノカピライウオロの創造的再生へ向けて Towards the Revitalization of Nokapira Iwor



イウオロを中心に築り広げられてきたアイヌの生活の営み。この地域では「文化環境」という視点から、アイヌが中心となって調査・保全を進めてきました。受け継がれてきた文化と環境を未来へつないでいくため、実際に行われている取り組みをご紹介します。

ノカピラ アシッチセ

ここでは、祈りや体験学習などを行います。チセ内を見学することもできます。

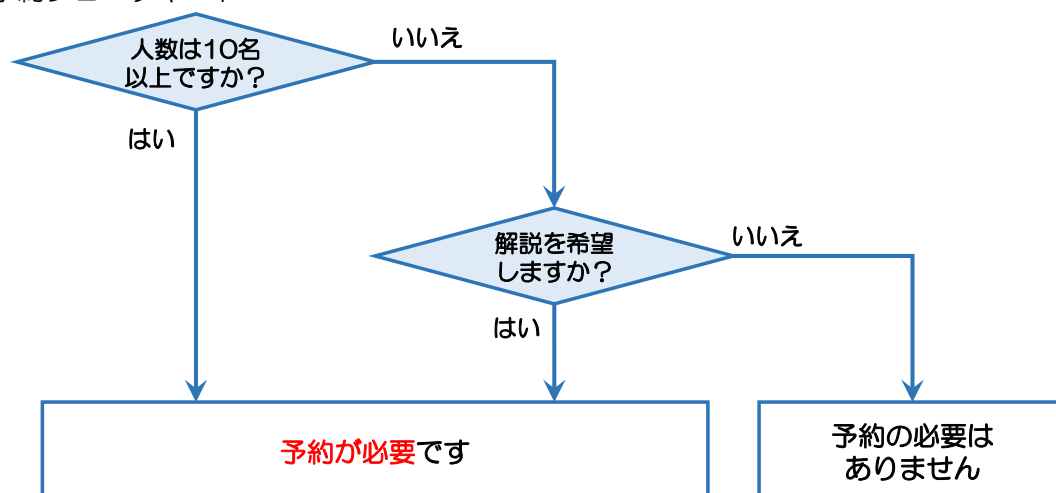
アシッチセ=新しい家



ノカピライウォロ・ビジターセンター見学予約について

予 約 が 必 要 な 方	10 名以上でご来場される方、または 9 名以下のご来場で展示解説を希望される方 (※下記のフローチャートをご参照ください) 解説は原則 9 名までとさせていただきますが 一度ご相談ください
解 説 期 間	令和 7 年 7 月 1 日～令和 7 年 10 月 31 日 (※展示解説は平日や土日祝など、いつでも対応可能です)
予 約 方 法	申込用紙に必要事項を入力し、印刷して FAX でご送付ください(※申し込み用紙は次のページをご覧ください) または郵送、電話での申し込みも可能です 予約の可否については後日ご連絡いたします
解 説 時 間	原則、午前午後の 2 部制となっています(応相談) 午前の部：10 時 30 分～11 時 30 分 午後の部：13 時 30 分～14 時 30 分
所 要 時 間	解説 30 分+自由見学 30 分
料 金	無料

予約フローチャート



申 し 込 み 先	鵜川沙流川河川事務所 平取ダム管理支所 〒055-0323 沙流郡平取町字芽生 84 番地 7 TEL：01457-5-5266 FAX：01457-5-5269
申 し 込 み 時 間	10 時～12 時、13 時～16 時(休日：土日祝)

ノカピライウォロ・ビジターセンター見学予約シート

(P C入力用)

申 込 日：令和 年 月 日

年 月 日	令和 年 月 日 ()			
希 望 時 間	☐ 午前の部 10 : 30 ~ 11 : 30 ☐ 午後の部 13 : 30 ~ 14 : 30			
展 示 室 解 説	☐ 希望する ☐ 希望しない			
人 数	名			
	(内訳)			
	大人 名	中高生 名	小学生以下 名	
連 絡 先	団 体 名			
	住 所	〒 ー		
	電 話 番 号	ー ー		
	E - m a i l			
	旅行会社名 ※ツアーの場合			
ダ ム カ ー ド ※おひとり1枚まで	☐ 希望する (枚) ☐ 希望しない			
担 当 者 連 絡 先	所 属		担 当 者 氏 名	
	電 話 番 号		当 日 連 絡 先	

※PC上で入力できます。

施 設 記 入 欄	団体 No.		受 付 日	月 日
	受 付 者			
	区 分 1	☐ 一般 ☐ 小学校 ☐ 中学校 ☐ 高等学校 ☐ 専門学校 ☐ 大学 ☐ その他の学校		
	区 分 2	☐ 町内 ☐ 道内 ☐ 道外 ☐ 国外		
	備 考			

鷗川沙流川河川事務所 平取ダム管理支所

TEL : 01457-5-5266

FAX : 01457-5-5269

ノカピライウォロ・ビジターセンター見学予約シート

(印刷用)

申 込 日：令和 年 月 日

年 月 日	令和 年 月 日 ()			
希 望 時 間	☐ 午前の部 10:30~11:30 ☐ 午後の部 13:30~14:30			
展 示 室 解 説 ※ 9 名 ま で	☐ 希望する ☐ 希望しない			
人 数	名			
	(内訳) 大人 名 中高生 名 小学生以下 名			
連 絡 先	団 体 名			
	住 所	〒 —		
	電 話 番 号	— —		
	E - m a i l			
	旅行会社名 ※ツアーの場合			
ダ ム カ ー ド ※おひとり1枚まで	☐ 希望する (枚) ☐ 希望しない			
担 当 者 連 絡 先	所 属		担 当 者 氏 名	
	電 話 番 号		当 日 連 絡 先	

施 設 記 入 欄	団体 No.		受 付 日	月 日
	受 付 者			
	区 分 1	☐ 一般 ☐ 小学校 ☐ 中学校 ☐ 高等学校 ☐ 専門学校 ☐ 大学 ☐ その他の学校		
	区 分 2	☐ 町内 ☐ 道内 ☐ 道外 ☐ 国外		
	備 考			

鷗川沙流川河川事務所 平取ダム管理支所

TEL : 01457-5-5266

FAX : 01457-5-5269